

講演会・公開講座

子育て応援フォーラム

【日 時】2月16日(土)

14時30分～16時 (開場14時)

【会 場】千葉市生涯学習センター 2階ホール

(JR千葉駅東口または北口から徒歩8分、または
千葉都市モノレール「千葉公園駅」から徒歩5分)

【内 容】講演

●お母さんのための「小児救急」ガイド
田邊雄三(そがこどもクリニック)

●うけて安心、予防接種
大濱洋一(大濱医院)

【参加費】無料(先着300名)

【問合せ】子育て応援フォーラム事務局

☎ 043-234-2022

(あべひろきこどもクリニック)

※水曜日以外の平日:9時～18時

県からのお知らせ

2月は「献血推進強調月間」です。

県では、2月を「献血推進強調月間」に定め、献血の協力を呼びかけています。毎年冬は、体調不良などで献血する方が減少し、深刻な血液不足になることが懸念されます。

県内6ヶ所の献血ルームと、県内各地を巡回する献血バスで献血を実施しています。皆様のご理解とご協力をお願いします。また、年2回以上の複数回献血と、400ml献血にご協力をお願いします。

【問合せ】県赤十字血液センター

☎ 047-457-0711

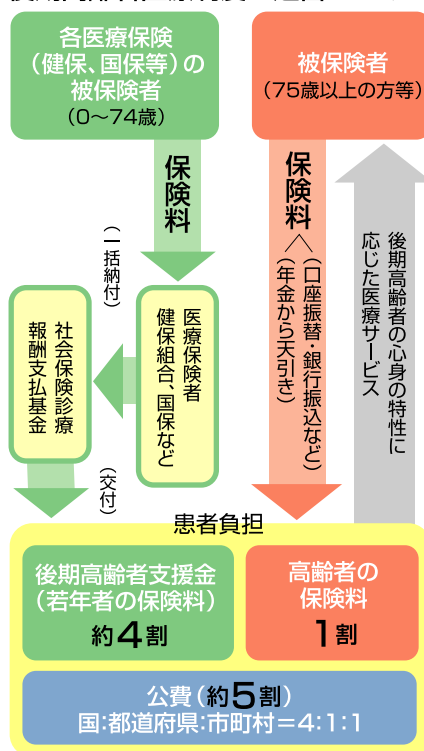
<http://www.chiba.bc.jrc.or.jp>

県業務課

☎ 043-223-2614

http://www.pref.chiba.lg.jp/syozoku/c_yakumu

後期高齢者医療制度の運営のしくみ



この制度の運営は、すべての市区町村が加入している「後期高齢者医療広域連合」です。

広域連合が保険者となり、その地域に住む後期高齢者の方々が被保険者となります。

市区町村は、被保険者の申請や届出の受付・保険証の引渡しなどの窓口業務

務、保険料の徴収(原則として年金から徴収)を行います。

なお、新制度の保険証で医療機関を受診する場合の窓口負担は、従来と同様に、一般の方は1割負担、現役並み所得のある方は3割負担です。

詳しくは、お住まいの市町村窓口でお尋ねください。

4月から高齢者の新しい医療制度がスタートします。

これまでは、75歳(寝たきり等の一定の障害がある方は65歳)以上の方は、国保や健保組合などの医療保険制度に加入しながら、「老人保健制度」で医療を受けていましたが、本年4月1日からは新たに独立した医療保険制度「後期高齢者医療制度」で医療を受けていただくことになります。

保険料の決まり方

保険料 = 均等割額 + 所得割額

※賦課限度額が設けられます。

【健康メモ】放送予定

NHK 千葉放送局のFM ラジオ番組「ひるどき情報ちば」(11 時～12 時) 内で放送(周波数: 千葉 80.7 / 銚子 83.9 / 勝浦 83.7 / 館山 79.0)。テーマ、出演医師は変更になる場合があります。なお、第1 火曜日は歯科領域がテーマとなります。

2 月 12 日(火)

寒冷時期の血圧・心臓病の注意点!

関谷 貞三郎 医師(関谷医院院長)

2 月 19 日(火)

突発性難聴について

内田 勝久 医師(千葉県医師会編集広報委員)

2 月 26 日(火)

鼻からの胃カメラ

山崎 政城 医師(山崎医院院長)

3 月 11 日(火)

**就学前の準備はもうお済みですか?
(ランドセル エーと 予防接種!)**

石上 新平 医師(いしがみ小児科医院院長)

3 月 18 日(火)

ぎっくり腰(腰痛症について)

高橋 和久 医師(千葉大学大学院医学研究院 整形外科学教授)

3 月 25 日(火)

五感について

内田 勝久 医師(千葉県医師会編集広報委員)

編集後記

今号から新企画「どうしているの?スポーツチームの健康管理」と「知っておくと得する『保健・医療ガイド』」が始まりました。毎号ではなく随時の連載ですが、少しでも県民の皆様に興味をもっていただける誌面づくりを、ということから企画をしたものです。併せて、愛読者プレゼントも復活させました。応募はがきに、一言でも本誌に対するご感想、企画のご要望などを書き添えていただければ幸いです。なお、次号(4月下旬発行予定)は、新年度のスタートの意義を込めて、企画の見直しと共に表紙や誌面のデザインの再リニューアルをしたいと考えております。ご期待ください。

◎ 本誌や医師会に対するご意見は、葉書または封書でお送りください。送り先は下記、広報課内「読者の声」係としてください。

ミレニアム

通巻 第24号

2008 年 2 月 7 日発行

社団法人 千葉県医師会 広報課

〒260-0026 千葉県中央区千葉港7-1

☎ 043-242-4271 (代)

(FAX) 043-246-3142

www.chiba.med.or.jp

こども急病 電話相談



受診した方が良いのか、
様子をみても大丈夫なのか、
看護師や小児科医が電話でアドバイスします。

プッシュ回線の固定電話・携帯電話からは、局番なしの

#8000

※8000は、船子市及び沼市の一部(旧船岡町・旧若上町)の地域からはご利用いただけません。

●ダイヤル回線、#8000をご利用いただけない地域からおかけの場合
☎043(242)9939

●相談日時
① 相談日: 土曜日・日曜日・祝日・振替休日
年末年始(12月29日から1月3日まで)
② 相談時間: 午後7時から午後10時まで

お子さんの急な病気で心配なとき...



局番なしの #8000 または、043(242)9939



看護師・小児科医が電話で相談に応じます。



緊急・重症の場合は迷わず「119」へ

発行: 千葉県医師会

電話がつながるとアナウンス(自動メッセージ)が流れます。

最後に、「ご承諾いただける場合は①をプッシュしてください。ご承諾いただけない場合は②をプッシュしてください。最初から説明を聞く場合は③をプッシュしてください。①をプッシュした場合は、「では、担当者が出ましたら、まずお子さんの氏名、住所、電話番号、性別と名前をゆっくりにお伝えください。」②をプッシュした場合、「電話をお切りください。ご利用ありがとうございました。」③をプッシュした場合、ガイダンスの最初に戻ります。」

なお、相談者には通話料金が掛かっておりますので、ご承知おください。

愛読者プレゼント

① 工藤浩平選手のサイン色紙
5名様

② ジェフユナイテッドの
ホームゲーム
自由席チケット

試合ごとに**ペアで1組様**



※3月8日～5月18日の間 ※観戦日の指定はできません。
※当選者へは2月末日に発送予定

ご応募締切: 2月25日(月)

■ご応募方法は、はがきに①か②のいずれかを希望する旨を書き、左記にお送りください。当選発表は、発送をもって代えさせていただきます。